

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場会社名 大平洋金属株式会社
 コード番号 5541 URL <http://www.pacific-metals.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 浩介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 庭山 隆夫
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日 配当支払開始予定日

上場取引所 東 大 名

TEL 03-3201-6681
 平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 26,112 | △47.6 | 4,245 | △76.6 | 5,252 | △72.7 | 3,034 | △72.1 |
| 21年3月期第2四半期 | 49,816 | — | 18,162 | — | 19,243 | — | 10,885 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 15.54 | — |
| 21年3月期第2四半期 | 55.73 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 110,171 | 98,479 | 89.3 | 503.92 |
| 21年3月期 | 105,648 | 96,350 | 91.1 | 492.97 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 98,423百万円 21年3月期 96,289百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 11.00 | — | 6.00 | 17.00 |
| 22年3月期 | — | 4.00 | | | |
| 22年3月期 (予想) | | | — | 5.00 | 9.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 55,512 | △23.9 | 8,327 | △48.5 | 9,899 | △46.2 | 6,045 | △42.6 | 30.95 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 195,770,713株 | 21年3月期 | 195,770,713株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 456,488株 | 21年3月期 | 444,938株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 195,320,564株 | 21年3月期第2四半期 | 195,342,654株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によって、異なる業績結果となることも予想されますのでご了承下さい。

なお、上記業績予想に関する事項は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済においては、在庫調整の進展など一部に景気底入れの傾向が見られましたが、民間設備投資の抑制、個人消費の低迷、雇用情勢においては失業率が過去最高水準となるなど依然として厳しい状況が続き、政治面からの政権交代による先行き不透明な要素も加わり、低迷状態が継続しました。

このような状況のもと、当社グループの売上高、収益の大半を占めるニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界においては、在庫調整が進展したこと、中国政府の積極的な景気刺激策の効果を含めた中国経済の高度成長からステンレス鋼需要が回復してきたこと等により、国内外において稼働率が上昇し、その影響からアジアのニッケル需要は持ち直しました。

フェロニッケル需要においては、国内ステンレス鋼業界では在庫調整も進展した影響で回復が見られ、当第2四半期連結累計期間後半に中国の生産・供給過多による市中在庫の積み上がりが顕在化し市況が軟化しつつありましたが、輸出は順調に推移いたしました。その結果、フェロニッケル販売数量は前年同期に比べ輸出向けは増加し、国内向けは減少したものの、全体では前年同期比 11.0%の増加となりました。

一方、販売価格面は、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用平均LMEニッケル価格が前年同期比 49.1%の大幅安となったこと、当社適用平均為替レートが前年同期比 10.5%の円高となったこと等により大幅安となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は 26,112 百万円、前年同期比 47.6%の大幅減収となりました。損益につきましては、連結営業利益は 4,245 百万円、前年同期比 76.6%減、連結経常利益は 5,252 百万円、前年同期比 72.7%減、連結四半期純利益は 3,034 百万円、前年同期比 72.1%減と夫々大幅減益となりました。

事業別のセグメントの業績は、次のとおりであります。

①ニッケル事業

ニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界においては、在庫調整が進展したこと、中国政府の積極的な景気刺激策の効果を含めた中国経済の高度成長からステンレス鋼需要が回復してきたこと等により、国内外において稼働率が上昇し、その影響からアジアのニッケル需要は持ち直しました。

フェロニッケル需要においては、国内ステンレス鋼業界では在庫調整も進展した影響で回復が見られ、当第2四半期連結累計期間後半に中国の生産・供給過多による市中在庫の積み上がりが顕在化し市況が軟化しつつありましたが、輸出は順調に推移いたしました。その結果、フェロニッケル販売数量は前年同期に比べ輸出向けは増加し、国内向けは減少したものの、全体では前年同期比 11.0%の増加となりました。

一方、販売価格面は、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用平均LMEニッケル価格が前年同期比 49.1%の大幅安となったこと、当社適用平均為替レートが前年同期比 10.5%の円高となったこと等により大幅安となりました。

その結果、当部門の売上高は 25,256 百万円、前年同期比 48.6%の大幅減収、営業利益は 4,225 百万円、前年同期比 76.9%の大幅減益となりました。

②その他の事業

その他の事業部門につきましては、株式会社大平洋ガスセンター及び廃棄物リサイクル事業等の受注数量が不振でありましたが、株式会社大平洋エネルギーセンターの電力卸事業の売上高及び営業利益が順調に推移いたしました。

その結果、当部門の売上高は 942 百万円、前年同期比 21.6%の増収、営業利益は 8 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

①資産の部

資産合計は、前連結会計年度末に比べ 4,522 百万円増加し、110,171 百万円となりました。

当第 2 四半期連結会計期間末においては、輸出向けフェロニッケル製品の販売数量増加に伴う在庫数量減により商品及び製品が減少し、現金及び預金が増加したこと等により、流動資産が前連結会計年度末に比べ 19 百万円の増加となりました。

一方、固定資産においては、湿式製錬パイロットプラントに関する設備投資及び設備更新等により、前連結会計年度末に比べ 4,503 百万円の増加となりました。

②負債の部

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 2,393 百万円増加し、11,692 百万円となりました。

当第 2 四半期連結会計期間末においては、流動負債その他に含まれます設備未払金の増加等により、流動負債が前連結会計年度末に比べ 2,143 百万円の増加となりました。

一方、固定負債においては、固定負債その他に含まれますリース負債の増加により等により、前連結会計年度末に比べ 249 百万円の増加となりました。

③純資産の部

純資産合計は、当第 2 四半期連結会計期間末においては、連結四半期純利益 3,034 百万円及び配当 1,171 百万円の実施並びに海外持分法適用関連会社に係る為替換算調整勘定の増加等を加減算し、前連結会計年度末に比べ 2,129 百万円増加し、98,479 百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主な増加要因である税金等調整前四半期純利益 4,922 百万円、減価償却費 1,662 百万円、たな卸資産の増減額 1,876 百万円並びに法人税等の支払額又は還付額 912 百万円等に、主な減少要因である持分法による投資損益 868 百万円及び売上債権の増減額 342 百万円等をそれぞれ加減算し、8,644 百万円の収入で前年同期に比べ 3,748 百万円の増収となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 4,341 百万円等により 4,332 百万円の支出となり、定期預金の払戻による収入が前年同期と比較して 7,000 百万円減少したこと等により、前年同期に比べ 4,427 百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出 130 百万円及び配当金の支払額 1,173 百万円等を加え、1,317 百万円の支出となり、配当金の支払額が前年同期と比較して 3,922

百万円支出減となったこと等により、前年同期に比べ4,728百万円の支出減となりました。

現金及び現金同等物の増減は、前年同期と比較して4,034百万円の増収となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は26,178百万円で前年同期末に比べ5,466百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想の修正については、フェロニッケル販売価格の指標となるLMEニッケル価格が第2四半期より回復し、第3四半期以降も堅調に推移するものと見込まれるため、平成21年10月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において、通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。また、前提条件につきましても見直しております。

なお、配当予想についても、平成21年10月29日付「剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ」において、年間配当予想を1株あたり9円に修正いたしました。

《参 考》

【業績予想の修正】（平成21年10月29日発表）

(1) 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) (平成21年8月5日発表) | 百万円 51,967 | 百万円 6,120 | 百万円 7,257 | 百万円 4,640 | 円 銭 23.76 |
| 今回修正予想 (B) | 55,512 | 8,327 | 9,899 | 6,045 | 30.95 |
| 増 減 額 (B-A) | 3,545 | 2,207 | 2,642 | 1,405 | — |
| 増 減 率 (%) | 6.8 | 36.1 | 36.4 | 30.3 | — |
| (参考) 前期実績 (平成21年3月期) | 72,975 | 16,168 | 18,387 | 10,531 | 53.92 |

(前提条件の修正)

| | 販売数量(T/Y) | | | 適用 LME ニッケル価格(\$/lb) | | | 適用為替(¥/\$) | | |
|-------------------------|-----------|--------|--------|----------------------|------|-------|------------|-------|--------|
| | 上期 | 下期 | 通期 | 上期 | 下期 | 通期 | 上期 | 下期 | 通期 |
| 前回発表予想 (平成21年8月5日) | 18,305 | 19,215 | 37,520 | 6.26 | 6.84 | 6.56 | 93.70 | 89.60 | 91.60 |
| 今回発表予想 | 18,363 | 19,227 | 37,590 | 6.60 | 7.21 | 6.90 | 94.87 | 90.34 | 92.79 |
| (参考) 前期実績 (平成21年3月期) | 16,546 | 12,658 | 29,204 | 12.96 | 8.18 | 10.89 | 105.96 | 98.45 | 102.44 |

【配当予想の修正】（平成21年10月29日発表）

| 基 準 日 | 1株当たり配当金 | | |
|--------------------------|----------|-------|--------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 年 間 |
| 前 回 予 想 (平成21年8月5日発表) | 3円00銭 | 4円00銭 | 7円00銭 |
| 今 回 修 正 予 想 | 4円00銭 | 5円00銭 | 9円00銭 |
| 前 期 実 績 (平成21年3月期) | 11円00銭 | 6円00銭 | 17円00銭 |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

該当事項はありません。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 29,178 | 26,204 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,286 | 5,944 |
| 商品及び製品 | 3,182 | 5,038 |
| 仕掛品 | 282 | 178 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,484 | 2,608 |
| 繰延税金資産 | 347 | 1,305 |
| その他 | 785 | 1,246 |
| 貸倒引当金 | △5 | △3 |
| 流動資産合計 | 42,542 | 42,522 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 17,142 | 16,794 |
| 建設仮勘定 | 17,893 | 14,050 |
| その他（純額） | 18,069 | 17,817 |
| 有形固定資産合計 | 53,104 | 48,663 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 85 | 98 |
| その他 | 29 | 36 |
| 無形固定資産合計 | 114 | 134 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 14,875 | 14,794 |
| 貸倒引当金 | △465 | △466 |
| 投資その他の資産合計 | 14,409 | 14,328 |
| 固定資産合計 | 67,629 | 63,125 |
| 資産合計 | 110,171 | 105,648 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 955 | 968 |
| 短期借入金 | 218 | 239 |
| 未払法人税等 | 889 | 52 |
| 未払費用 | 1,155 | 1,339 |
| 賞与引当金 | 284 | 174 |
| 災害損失引当金 | 118 | 269 |
| その他 | 4,684 | 3,118 |
| 流動負債合計 | 8,304 | 6,161 |

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|-----------------|-------------------------------|--|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 963 | 1,072 |
| 退職給付引当金 | 47 | 59 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 1,802 | 1,802 |
| その他 | 573 | 202 |
| 固定負債合計 | 3,387 | 3,137 |
| 負債合計 | 11,692 | 9,298 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 13,922 | 13,922 |
| 資本剰余金 | 3,477 | 3,477 |
| 利益剰余金 | 81,384 | 79,522 |
| 自己株式 | △335 | △327 |
| 株主資本合計 | 98,448 | 96,594 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 181 | 95 |
| 繰延ヘッジ損益 | 58 | — |
| 土地再評価差額金 | 843 | 843 |
| 為替換算調整勘定 | △1,107 | △1,243 |
| 評価・換算差額等合計 | △25 | △305 |
| 少数株主持分 | 56 | 60 |
| 純資産合計 | 98,479 | 96,350 |
| 負債純資産合計 | 110,171 | 105,648 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 49,816 | 26,112 |
| 売上原価 | 29,774 | 20,237 |
| 売上総利益 | 20,041 | 5,875 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費 | 1,039 | 710 |
| 一般管理費 | 839 | 919 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,879 | 1,629 |
| 営業利益 | 18,162 | 4,245 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 63 | 36 |
| 受取配当金 | 42 | 14 |
| 不動産賃貸料 | 60 | 52 |
| 持分法による投資利益 | 1,810 | 868 |
| その他 | 78 | 163 |
| 営業外収益合計 | 2,054 | 1,136 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 32 | 19 |
| 為替差損 | 385 | — |
| 設備維持費用 | 199 | 62 |
| 探鉱費 | 215 | — |
| その他 | 140 | 48 |
| 営業外費用合計 | 973 | 129 |
| 経常利益 | 19,243 | 5,252 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 2 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 0 |
| 特別利益合計 | 1 | 2 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 256 | 38 |
| 減損損失 | 1,299 | 128 |
| 投資有価証券評価損 | — | 46 |
| 環境事業操業停止損失 | — | 119 |
| 持分変動損失 | 39 | — |
| その他 | 4 | — |
| 特別損失合計 | 1,599 | 332 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 17,646 | 4,922 |

大平洋金属株式会社(5541) 平成22年3月期第2四半期決算短信
(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,055 | 944 |
| 法人税等調整額 | △281 | 948 |
| 法人税等合計 | 6,774 | 1,892 |
| 少数株主損失(△) | △13 | △4 |
| 四半期純利益 | 10,885 | 3,034 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 17,646 | 4,922 |
| 減価償却費 | 1,619 | 1,662 |
| 減損損失 | 1,299 | 128 |
| のれん償却額 | 12 | 12 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 0 | 1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △106 | △51 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △1,810 | △868 |
| 支払利息 | 32 | 19 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 46 |
| 有形固定資産除却損 | 256 | 38 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △2,629 | △342 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 571 | 1,876 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △815 | △13 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △320 | 66 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 93 | △11 |
| 災害損失引当金の増減額(△は減少) | △25 | △150 |
| その他 | △878 | △415 |
| 小計 | 14,944 | 6,920 |
| 利息及び配当金の受取額 | 804 | 831 |
| 利息の支払額 | △32 | △19 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △10,819 | 912 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,896 | 8,644 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,889 | △4,341 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2 | 0 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △5 | — |
| 定期預金の預入による支出 | △3,000 | △3,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 10,000 | 3,000 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 4 | 2 |
| その他 | △16 | 6 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 95 | △4,332 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △964 | △130 |
| 配当金の支払額 | △5,095 | △1,173 |
| その他 | 14 | △13 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,046 | △1,317 |

大平洋金属株式会社(5541) 平成22年3月期第2四半期決算短信
(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △4 | △19 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,059 | 2,974 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 21,772 | 23,204 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 20,712 | 26,178 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

| | ニッケル事業 (百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-----------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 49,127 | 689 | 49,816 | — | 49,816 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 0 | 86 | 86 | (86) | — |
| 計 | 49,127 | 775 | 49,902 | (86) | 49,816 |
| 営業利益(又は営業損失) | 18,302 | △150 | 18,151 | 10 | 18,162 |

(注) 1 事業区分の方法

事業の種類別セグメントは、ニッケル事業及びその他の事業としております。

なお、不動産事業、ガス事業、電力卸供給事業、廃棄物リサイクル事業及びその他の事業については、「その他の事業」に一括して表示しております。

事業区分及び表示方法の決定は、それぞれの事業領域の特性を的確かつ簡潔に表現することを基本方針としております。

2 各事業区分に属する主要な製品の名称等

| 事業区分 | 主要製品等 |
|--------|---------------------------|
| ニッケル事業 | フェロニッケル、スラグ製品 |
| その他の事業 | 不動産、ガス類、電力の卸供給、廃棄物リサイクル事業 |

3 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)に変更しております。

これに伴い、従来の方法に比べ、ニッケル事業の営業利益が83百万円減少し、その他の事業の営業損失が87百万円増加しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

| | ニッケル事業 (百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|-----------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 25,255 | 856 | 26,112 | — | 26,112 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1 | 85 | 86 | (86) | — |
| 計 | 25,256 | 942 | 26,199 | (86) | 26,112 |
| 営業利益(又は営業損失) | 4,225 | 8 | 4,234 | 11 | 4,245 |

(注) 1 事業区分の方法

事業の種類別セグメントは、ニッケル事業及びその他の事業としております。

なお、不動産事業、ガス事業、電力卸供給事業、廃棄物リサイクル事業及びその他の事業については、「その他の事業」に一括して表示しております。

事業区分及び表示方法の決定は、それぞれの事業領域の特性を的確かつ簡潔に表現することを基本方針としております。

2 各事業区分に属する主要な製品の名称等

| 事業区分 | 主要製品等 |
|--------|---------------------------|
| ニッケル事業 | フェロニッケル、スラグ製品 |
| その他の事業 | 不動産、ガス類、電力の卸供給、廃棄物リサイクル事業 |

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

全セグメントの合計に占める日本の割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

| | アジア | 計 |
|--------------------------|--------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 29,373 | 29,373 |
| II 連結売上高(百万円) | — | 49,816 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 59.0 | 59.0 |

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

2 区分に属する地域の内訳

アジア：韓国、台湾、中国、インド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

| | アジア | 計 |
|--------------------------|--------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 20,378 | 20,378 |
| II 連結売上高(百万円) | — | 26,112 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 78.0 | 78.0 |

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

2 区分に属する地域の内訳

アジア：韓国、台湾、中国、インド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 生産高(百万円) | 前年同期比 (%) |
|----------------|----------|-----------|
| ニッケル事業 | 22,692 | △52.5 |
| その他の事業 | 974 | 16.6 |
| 合計 | 23,667 | △51.3 |

- (注) 1 金額は、販売価格により算出したものであります。
 2 セグメントをまたがる取引のための生産実績は、各セグメントに含めて表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 販売高(百万円) | 前年同期比 (%) |
|----------------|----------|-----------|
| ニッケル事業 | 25,256 | △48.6 |
| その他の事業 | 942 | 21.6 |
| 合計 | 26,199 | △47.5 |

- (注) 1 セグメントをまたがる販売実績は、各セグメントに含めて表示しております。
 2 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

| 相手先 | 前第2四半期連結累計期間 | | 当第2四半期連結累計期間 | |
|----------|--------------|-------|--------------|-------|
| | 販売高(百万円) | 割合(%) | 販売高(百万円) | 割合(%) |
| 三菱商事株式会社 | 37,908 | 76.0 | 20,087 | 76.7 |
| ラサ商事株式会社 | 9,796 | 19.6 | 4,416 | 16.9 |

- 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。